



2020年3月26日

各 位

会社名 G - F A C T O R Y 株式会社
代表者名 代表取締役社長 片平 雅之
(コード： 3474 東証マザーズ)
問合せ先 専務取締役管理本部長 田口 由香子
(TEL. 03-5325-6868)

新型コロナウイルス感染症の影響に関するお知らせ

この度の新型コロナウイルス感染症による影響を受けられた皆さまに、心よりお見舞いを申し上げます。

当社グループにおける新型コロナウイルス感染症の影響につきまして、本日時点での状況を下記のとおりお知らせいたします。

1. 新型コロナウイルスに対する当社グループの対応について

当社グループでは、お客様と従業員の安全を第一に、全従業員に対して手洗い消毒とマスクの着用を義務化し、国内外の出張、渡航を原則禁止とするとともに、旅行や人が密集するイベント参加の自粛を要請するなど、感染予防に取り組んでおります。また、毎朝の検温、渡航履歴や体調等のアンケート実施など、感染リスクを少しでも緩和する対応をしております。

2. 新型コロナウイルス感染拡大による影響

日本政府による入国制限や渡航制限、各種イベントや不要な外出の自粛要請は、企業の働き方や消費者の生活に直接影響を与えており、当社グループの業績に与える影響が大きい飲食業界では、売上高の減少が相次いで報告されるようになってきております。

当社グループが営む経営サポート事業においては、主要取引先が飲食事業者であることから、リース料の滞納等により貸倒リスクが高まるなどの影響が生じると考えております。また、飲食事業においては、当社直営店において海外観光客需要の高いエリアを中心として、客数の減少に伴う売上高の減少が顕在化しております。

3. 海外グループ子会社の事業への影響

当社グループは、シンガポール共和国、タイ王国及びベトナム社会主義共和国に子会社を設立し事業を展開しております。これらの地域では、政府主導により、渡航制限、商業施設等一時休業措置などの措置が発表されています。今後も各国政府の対応とそれによる当社ビジネスへの影響は予断を許さない状況にあります。

4. 連結業績への影響

2020年12月期の連結業績への影響につきましては、先般成立した新型コロナウイルス対策特措法に伴う緊急事態宣言発動の有無、各国の入国制限、東京オリンピック延期及び各国政府の対応等、いまだ不透明な部分が多いことから、今後、適正かつ合理的な算出が可能になり次第、速やかに開示いたします。

以上